



岡島政信 議員

Masanobu Okajima



Q. 外国人住居者への行政サービスの周知は A. ホームページを改修する

Q 外国人住居者への行政サービスの周知は、どの様に対応しているのか。

A 総務部長 暮らしの便利帳「外国語版」を発行し、総務課と住民課窓口で配布している。

Q 暮らしの便利帳「外国語版」は、定期的に更新しているのか。

A 総務部長 日本語版・外国語版ともに、毎年度、定期更新する。ただし、外国語版は街の地図、ゴミや資源の分け方、出し方、困った時の連絡先に特化しているため、変更のあった場合のみ更新する。

Q 町ホームページは、外国人にも分かりやすくする工夫の必要性を感じるが、町の考えは。

A 総務部長 本町では、空港を

活かした観光振興を重点戦略として、フィールドミュージアム構想の策定を行っている。当該構想では、国内外から本町への観光客誘致を進める予定。

従って町ホームページは平成29年度に改修を行うことになった。

Q 愛知県下54自治体のホームページを確認すると、45自治体がゴミ以外にも翻訳機能を持たせている。

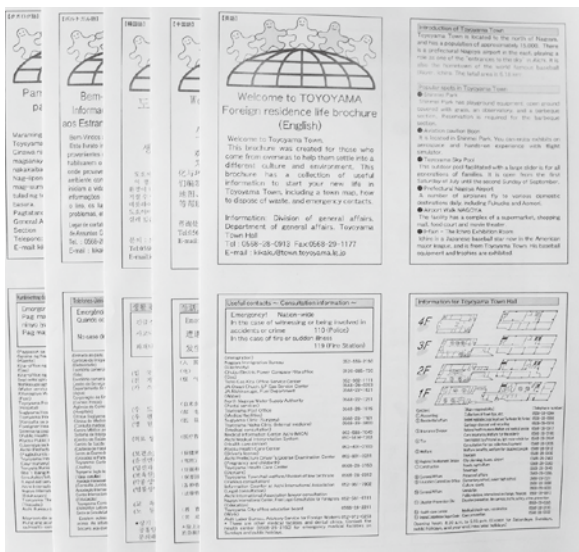
A 総務部長 本町も取り入れてはどうか。

Q 本町ホームページの外国語表記への対応として、自動翻訳機能を活用していきたい。また、パソコンだけでなく、スマートフォン版の作成も合わせて検討する。

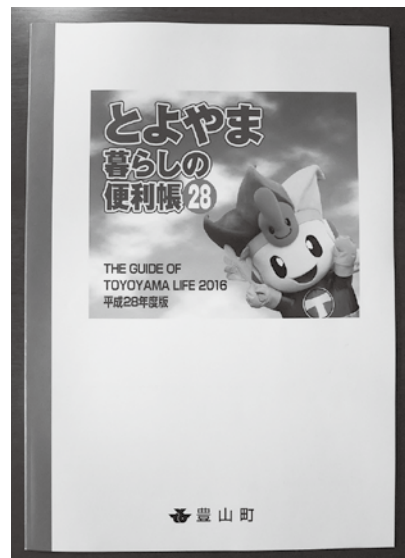
活かした観光振興を重点戦略として、フィールドミュージアム構想の策定を行っている。当該構想では、国内外から本町への観光客誘致を進める予定。

暮らしの便利帳「外国語版」を発行し、総務課と住民課窓口で配布している。

暮らしの便利帳「外国語版」は、定期的に更新しているのか。



▲暮らしの便利帳 外国語版



▲暮らしの便利帳 日本語版